

令和4年度

かごしま市予算のすがた



目次

- 令和4年度の鹿児島市当初予算額・P1
- 当初予算額の内訳……………P2
- 一般会計当初予算額の内訳……………P2
- 令和4年度の主な事業……………P5

予算って何のこと？

皆さんのご家庭では、給与やアルバイトなどいくらもらえるか、また食費や教育費、電気代などがどれくらいかかるかなどを計算しながら、家計をやりくりしていることと思います。また、お子さんであれば、おこづかいやお年玉の使い方を、いろいろと考えるでしょう。

国や地方自治体も同じように、1年間の収入と支出を計算して、どのような仕事にいくらお金をを使うかを決めています。この入ってくるお金（歳入）と出ていくお金（歳出）の計画を『予算』といいます。

『予算』を見ると、鹿児島市の家計事情や仕事の中身が分かる仕組みになっています。市民の皆さんに鹿児島市の予算を知っていただくことは、市民の皆さんが主人公であるまちづくりの出発点です。

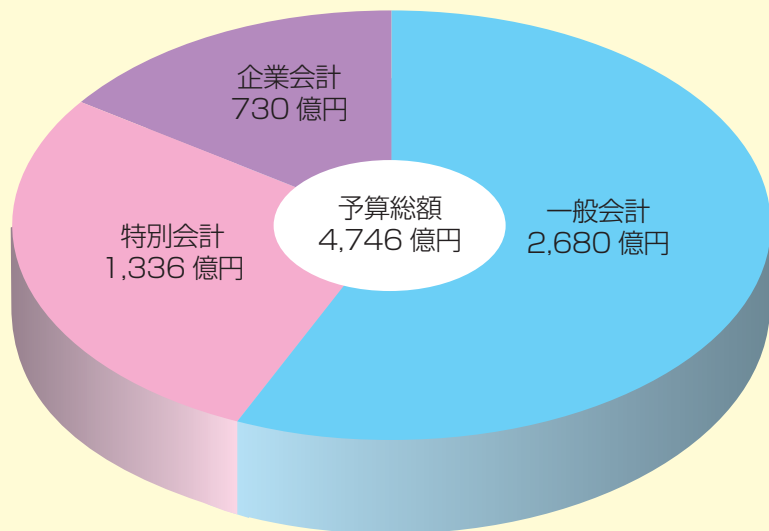


予算はどうやって決めるの？

福祉、教育、ごみ処理、道路整備など、市役所がやらなければならない仕事はたくさんありますが、皆さんによりよい生活を送っていただくために何をしたら良いか、市役所の各部署で検討し、市民の皆さんの意見や要望をできる限り反映させて予算の素案を作成します。市長は、その素案をもとに、使えるお金には限りがある中で総合的な判断を加えて予算案をまとめて市議会に提案します。市民を代表する市議会は予算案をいろいろな面から審議したうえで、市議会の議決により予算を決めます。

令和4年度の鹿児島市当初予算額

「一般会計」では、2,680億円、「特別会計」、「企業会計」を合わせると4,746億円になります。



会計とは？

特定の収入（国民健康保険税、介護保険料など）がある事業については、お金の出し入れを分かりやすくするために、お財布を分けて管理する必要があります。このお財布のことを「会計」といいます。大きく分けて3つの会計があります。

一般会計

市の会計の基本であり、福祉、医療、教育や道路・公園の整備など基本的な行政サービスを行う会計です。主な収入は、市税や国・県支出金などです。（2ページ参照）

特別会計

特定目的のための会計で、国民健康保険税や介護保険料など特定収入があり、一般会計から切り離して、その収入・支出を管理します。鹿児島市には8つの特別会計があります。

企業会計

地方公営企業（市立病院、交通局、水道局、船舶局）の会計。鹿児島市には6つの企業会計があります。民間企業と同じように、事業で収益をあげて運営しています。

鹿児島市の特別会計

- | | |
|------------|----------------|
| 土地区画整理事業清算 | 国民健康保険事業 |
| 中央卸売市場 | 介護保険 |
| 地域下水道事業 | 後期高齢者医療 |
| 桜島観光施設 | 母子父子寡婦福祉資金貸付事業 |

鹿児島市の企業会計

- | | |
|------|---------|
| 病院事業 | 工業用水道事業 |
| 交通事業 | 公共下水道事業 |
| 水道事業 | 船舶事業 |

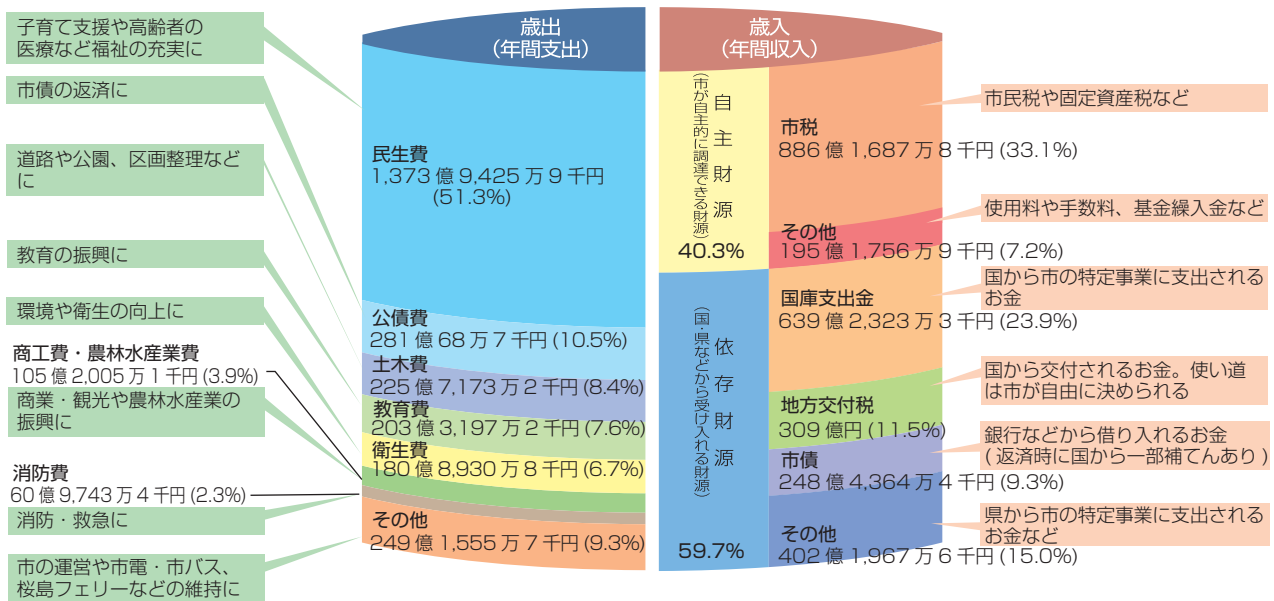
当初予算額の内訳

当初予算総額 4,746 億円

会計名	予算額	前年度との比較
一般会計	2,680 億 2,100 万円	0.7%増
特別会計	1,336 億 100 万円	0.8%増
土地区画整理事業清算特別会計	1 億 4,080 万円	1,777.3%増
中央卸売市場特別会計	14 億 5,310 万円	49.9%増
地域下水道事業特別会計	1 億 3,870 万円	72.7%増
桜島観光施設特別会計	1 億 3,150 万円	72.3%減
国民健康保険事業特別会計	657 億 9,750 万円	0.7%減
介護保険特別会計	566 億 3,260 万円	0.8%増
後期高齢者医療特別会計	92 億 450 万円	8.3%増
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	1 億 230 万円	81.7%増
企業会計	729 億 6,500 万円	3.3%増
病院事業特別会計	281 億 600 万円	3.8%増
交通事業特別会計	49 億 2,800 万円	8.5%減
水道事業特別会計	188 億 1,150 万円	2.7%増
工業用水道事業特別会計	850 万円	18.1%増
公共下水道事業特別会計	178 億 7,500 万円	6.9%増
船舶事業特別会計	32 億 3,600 万円	3.6%増
合計	4,745 億 8,700 万円	1.1%増

一般会計当初予算額の内訳

一般会計当初予算額 2,680 億円



歳出のポイント

歳出で最も多いのは、子育て支援や高齢者の医療などに使われる民生費の約 1,374 億円で、一般会計当初予算全体に占める割合は約 51%、次に多いのは、市債の返済に使われる公債費の約 281 億円で、約 11%となっています。

社会保障関係経費などに引き続き多額の費用が見込まれ、財政状況は厳しさを増していますが、「市民のための市政」の実現に向けて、「新たな時代の扉を開く予算」となっています。

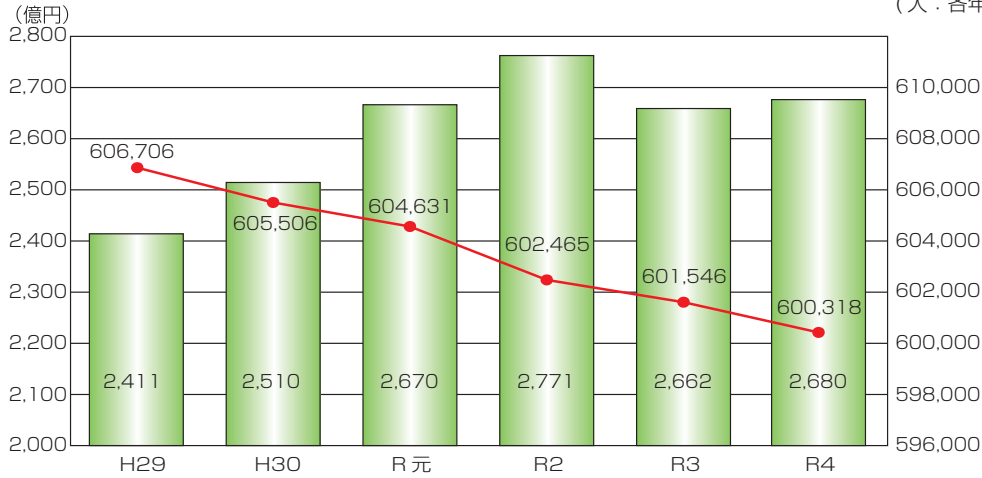
歳入のポイント

歳入で最も多いのは市税で、昨年度に比べ法人市民税や固定資産税などの増により約 64 億円の増額。国庫支出金は、都市基盤整備に要する経費の減などにより約 8 億円の減額になりました。



① 一般会計当初予算額と人口の推移

(人：各年1月1日現在)



将来においても本市が持続的に発展していくことを目指し、「新たな時代の扉を開く予算」としました。



② 市民1人当たりの予算の使い道は？

一般会計当初予算額 2,680 億円の使い道を市民1人当たりに換算してみました。

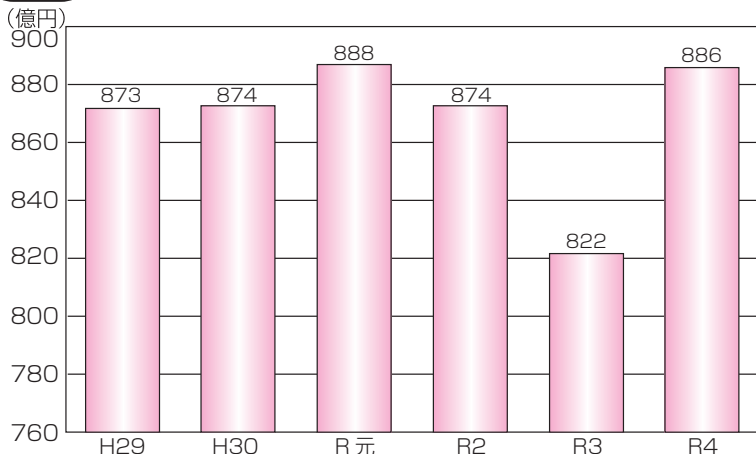
市民1人当たりの約44万6千円の使い道

※人口600,318人で計算 (令和4年1月1日現在)

- 子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に約22万9千円
- 市債の返済に約4万7千円
- 道路や公園、区画整理などに約3万8千円
- 教育の振興に約3万4千円
- 市の運営などに約3万2千円
- 環境や衛生の向上に約3万円
- 商業・観光・農林水産業の振興に約1万7千円
- 消防・救急に約1万円
- 市電・市バス、桜島フェリーなどの維持に約9千円



③ 市税の推移



※2年度までは決算額、3及び4年度は当初予算額

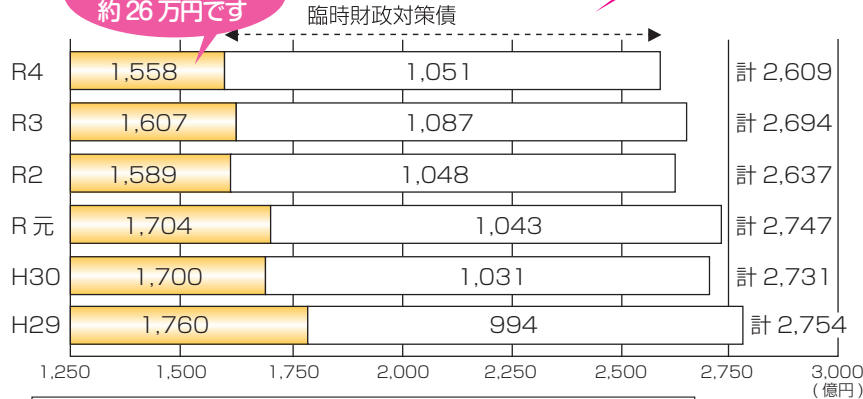
市民1人当たり
約15万円です

市税には主に市民税や固定資産税、都市計画税などがあります。皆さんに納めていただいた市税は歳入の約33%を占めており、本市のまちづくりを行うための最も重要な財源となっています。市税は必要な行政サービスに大切に使われています。



④ 市債残高の推移

市民1人当たり
約26万円です



- グラフの右部分は、実質的な地方交付税である臨時財政対策債です。
- 左部分は、臨時財政対策債を除いた残高です。
- 元年度までは同意ベースの決算額、2年度は決算見込額、3及び4年度は当初予算時の見込額です。

本来は交付税として国からもらえるお金を国の財政上の都合で市が借り入れているものです。返済は全て国の負担です。

どうして借金しなければならないの？

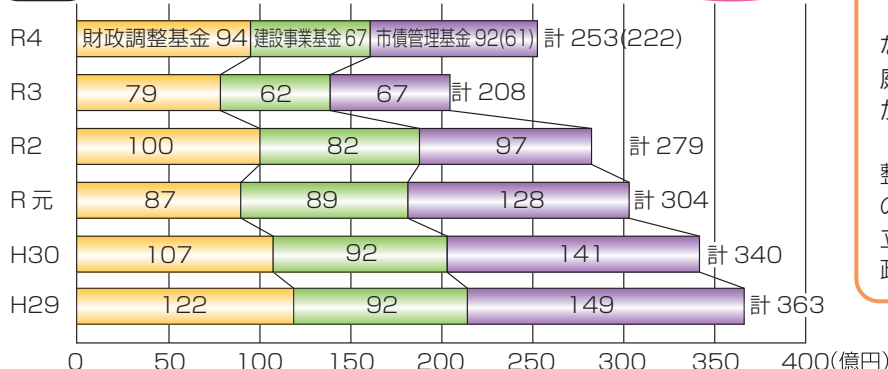
市債は借金ですから、無いに越したことはありませんが、公園や道路、学校など公共施設の整備に必要なお金を1年間の予算でまかなってしまったら、その年は他の仕事が出来なくなってしまいます。

公共施設はこれから長い間、たくさんの方が利用する訳ですから、将来の市民の皆さんにも公平に費用を負担していただくために、市債を発行しています。ただし、借入が多くなればなるほど返済が大変になりますから、本市は計画的な市債の発行に努めています。また、返済する時に国から交付税が配分される市債の借入を優先するなど、本市の負担を減らすことができるよう努めています。



⑤ 基金残高の推移

貯金は大事に
使わないと・・・



- グラフの左部分は財政調整基金、中央部分は建設事業基金、右部分は市債管理基金の残高です。
- 2年度までは決算額、3及び4年度は当初予算時の見込額です。
- 市債管理基金及び合計額の()書きは、国からの臨時財政対策債償還基金費を除いた額です。

基金って何だろう？

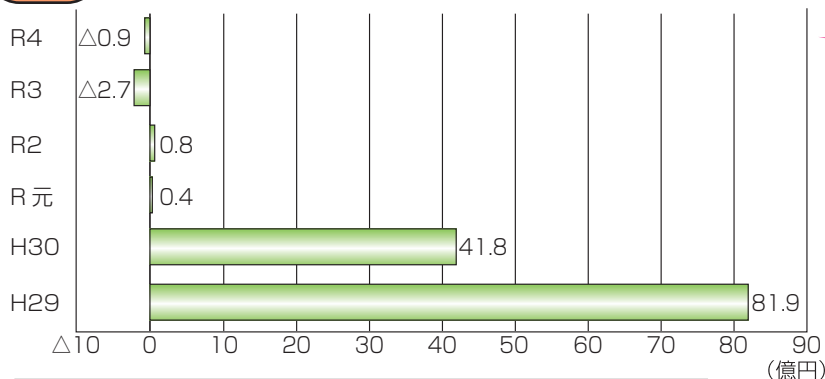
本市には、土地や建物、物品や債券などさまざまな財産のほかに、一般家庭の貯金に相当するさまざまな「基金」があります。

市の貯金である基金のうち、財政調整基金、建設事業基金、市債管理基金の3基金については、必要に応じて積立てや取崩しを行いながら、健全な財政運営の維持に努めています。



⑥ プライマリーバランス(基礎的財政収支)の推移

令和4年度は約9千万円の
赤字です



- 各年度の当初予算時のプライマリーバランスです。
(実質的な地方交付税である臨時財政対策債は、借金・返済から除いています。)

プライマリーバランスって何だろう？

借金(市債)を除いた歳入と返済(元金)を除いた歳出を比較したもので、歳入のほうが多ければ黒字となり、財政が健全であることを示します。

4年度は、コロナ禍の影響による厳しい財政状況の中、可能な限りの公共事業の確保に努めた結果、赤字になりました。

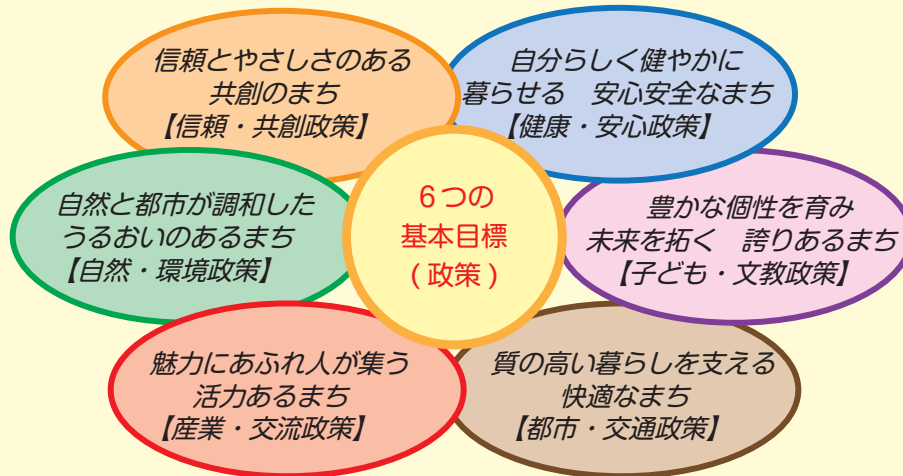
令和4年度の主な事業

始動!“第六次総合計画・初年度”
新たな時代の扉を開く予算

都市像

つながる人・まち 彩りあふれる
躍動都市・かごしま

“共感” “つながり” による「市民のための市政」



1 信頼とやさしさのある 共創のまち

■ 地域社会を支える協働・連携の推進

- 届けよう！わたしたちが考えるかごしま市政事業 (31万4千円)
- 市長と語る会 (5万8千円)
- 地域の魅力・活力共創事業 (598万円)
- コミュニティ意見懇話会 (30万6千円)

■ 自主的・自立的な行財政運営の推進

- 公共施設予約システム整備事業 (1,210万円)
- 窓口手続オンライン化推進事業 (3,737万1千円)
- 行政デジタル化推進事業 (2,888万6千円)
- 市民ICT利活用事業 (1,090万3千円)
- DX推進サポート事業 (1,391万円)
- AI等活用推進事業 (2,243万2千円)
- 市ホームページ魅力アップ事業 (789万円)



- EBPM推進事業 (60万1千円)
- EBPM研修事業 (161万8千円)
- 個人番号カード交付事業 (8億81万7千円)

■ 多角的な連携・交流の推進

- 青少年国際交流オンライン体験事業 (510万5千円)
- 姉妹友好都市等との交流事業 (5,138万5千円)

■ シティプロモーションの推進

- かごしまラバーズプロジェクト事業 (1,184万8千円)
- かごしま移住支援・プロモーション事業 (1,153万7千円)
- シンパでかごしまフェスティバル開催事業 (222万2千円)

■ 誰もが個性と能力を発揮できる地域社会の形成

- 女性のつながりサポート事業 (600万円)
- 多文化共生推進事業 (464万4千円)
- “For Asians”暮らし便利アプリ開発事業 (486万9千円)



2 自然と都市が調和した うるおいのあるまち

■ ゼロカーボンシティかごしまの推進

- ネクストかごりん導入事業 (2,064万円)
- 太陽光を利用した避難所機能強化事業 (354万4千円)
- かごしまゼロカーボンチャレンジ事業 (11万4千円)
- 第三次環境基本計画等推進事業 (422万9千円)
- グリーンオフィスかごしま推進事業 (695万4千円)



■ 循環型社会の構築

- 羽毛循環リサイクル事業 (62万9千円)
- リサイクルプラザ施設整備事業 (8,165万円)

■ 人と自然が共生する都市環境の構築

- かごしま水ワク湧くPROJECT事業 (52万6千円)
- 武岡公園整備事業 (1億7,469万6千円)

■ 生活環境の向上

- 合葬墓整備事業 (371万2千円)
- ヤンバルトサカヤスデ対策事業 (3,603万7千円)

3 魅力にあふれ人が集う 活力あるまち

■ 地域特性を生かした観光・交流の推進

- 観光CRMアプリ推進補助金 (2,994万円)
- 桜島自然体験アクティビティ可能性調査事業 (600万円)
- 観光農業公園キャンプ場整備事業 (4,884万円)
- 甲突川リバーサイド利活用事業 (434万3千円)
- 錦江湾クルージング実証実験事業 (346万7千円)
- アフターコロナ・リカバリーサポート補助金 (2,000万円)
- “まってるし鹿児島市” 宿泊キャンペーン事業 (7,400万円)



■ スポーツ交流・振興の推進

- サッカー等スタジアム整備検討事業 (2,051万円)
- 特別国民体育大会等準備事業 (3,344万7千円)

■ 地域産業の活性化

- 小規模事業者ICT導入促進支援事業 (1,120万8千円)
- 家賃支援金事業 (2億2,313万4千円) [3年度2月補正]
- プレミアム付商品券等発行支援事業 (3億9,000万円) [3年度2月補正]

■ 中心市街地の活性化

- 中心市街地にぎわい創出支援事業 (1,300万円)

■ 農林水産業の振興

- スマート農業推進事業 (720万4千円)
- 6次産業新商品開発チャレンジ事業 (2,151万7千円)
- 木育環境整備推進事業 (700万円)



4 自分らしく健やかに暮らせる 安心安全なまち

■ 高齢化対策の推進

- 短期集中運動型サービス検討事業 (370万7千円)
- 成年後見制度利用促進事業 (3,189万8千円)
- 介護施設ボランティアポイント事業 (115万6千円)
- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 (196万円)



■ 地域共生社会の実現

- 手話言語条例制定事業 (200万3千円)
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 (1億8,713万4千円)

■ 健康・医療の充実

- 新型コロナウイルス感染症予防医療事業 (7億6,248万4千円)
- 市立病院再整備推進事業 (2,315万8千円)

■ 生活の安全性の向上

- セーフコミュニティ推進事業 (578万1千円)

■ 命を守る危機管理・防災力の向上

- 災害関連特定急傾斜地崩壊対策事業 (1億2,500万円)
- 桜島大規模噴火対策事業 (1,413万2千円)
- 泡消火薬剤整備事業 (2,209万円)



5 豊かな個性を育み未来を拓く 誇りあるまち

■ 少子化対策・子育て支援の推進

- 保育士等奨学金返済補助金 (3,900万円)
- 児童クラブICT化推進事業 (4,040万7千円)
- 多胎妊産婦サポーター事業 (567万円)
- 病児・病後児保育受付システム導入事業 (758万1千円)



■ 子どもの健やかな成長への支援

- 子ども食堂サロン運営支援補助金 (358万8千円)
- 子どもの未来応援条例(仮称)制定事業 (165万4千円)
- 子ども家庭見守り相談支援員設置事業 (1,195万5千円)

■ 学校教育の充実

- スクールロイヤー活用事業 (200万8千円)
- デジタルドリル整備事業 (5,956万5千円)
- 桜島地域学校規模適正化推進事業 (5,792万9千円)
- スクール・サポート・スタッフ配置事業 (2,653万円)



■ 生涯学習の充実

- 天文館図書館管理運営事業 (1億9,865万6千円)

■ 市民文化の創造

- 市民文化活動推進事業 (2,231万2千円)

6 質の高い暮らしを支える 快適なまち

■ 機能性の高い都市空間の形成

- 照国表参道歩行者天国社会実験事業 (519万円)
- 鹿児島中央駅周辺一体的まちづくり推進事業 (479万5千円)
- 浜町1番街区再開発事業 (2億7,467万7千円)
- 千日町1・4番街区再開発ビル保留床取得支援事業 (4億9万7千円)
- 谷山第三地区地区界対策事業 (1,710万円)
- 田上小学校周辺面的整備調査検討事業 (634万8千円)



完成イメージ

■ 暮らしやすい生活基盤の構築

- 主要渋滞箇所対策事業 (495万円)
- 住生活基本計画(仮称)策定事業 (1,117万6千円)
- 河頭浄水場(甲系統)の浄水施設更新事業 (2億460万8千円)
- 市営住宅敷地等有効活用施策検討事業 (497万5千円)



■ 市民活動を支える交通環境の充実

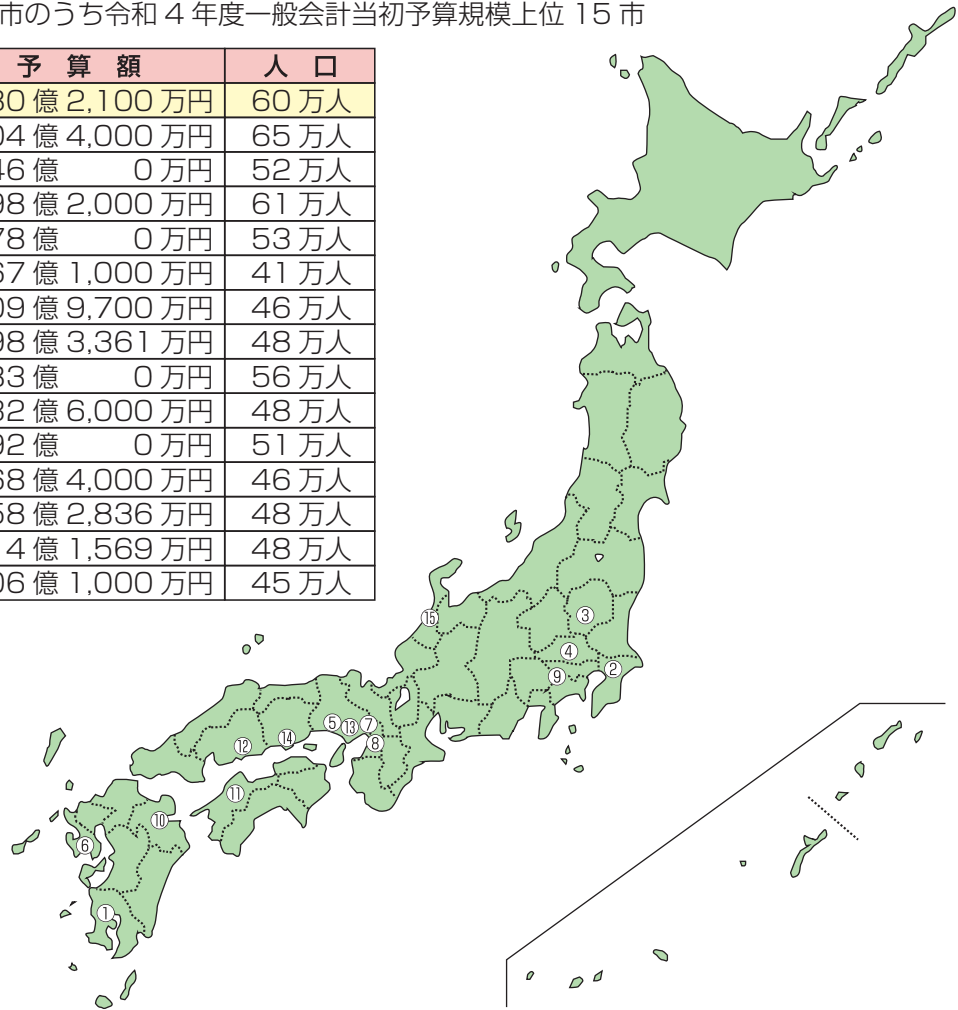
- 公共交通利用喚起支援事業 (540万2千円)
- 電停ネーミングライツ導入事業 (262万3千円)



⑦ 鹿児島市の予算を他の中核市と比べると

中核市 62 市のうち令和 4 年度一般会計当初予算規模上位 15 市

都市名	予算額	人口
① 鹿児島市	2,680 億 2,100 万円	60 万人
② 船橋市	2,304 億 4,000 万円	65 万人
③ 宇都宮市	2,246 億 0 万円	52 万人
④ 川口市	2,198 億 2,000 万円	61 万人
⑤ 姫路市	2,178 億 0 万円	53 万人
⑥ 長崎市	2,167 億 1,000 万円	41 万人
⑦ 尼崎市	2,109 億 9,700 万円	46 万人
⑧ 東大阪市	2,098 億 3,361 万円	48 万人
⑨ 八王子市	2,083 億 0 万円	56 万人
⑩ 大分市	2,032 億 6,000 万円	48 万人
⑪ 松山市	1,992 億 0 万円	51 万人
⑫ 福山市	1,968 億 4,000 万円	46 万人
⑬ 西宮市	1,958 億 2,836 万円	48 万人
⑭ 倉敷市	1,914 億 1,569 万円	48 万人
⑮ 金沢市	1,806 億 1,000 万円	45 万人



～『かごしま市予算のすがた』の作成に当たって～

「予算」という言葉は知っているけど、その内容については、専門的で分かりにくいという印象を持たれている市民の皆さんも多いのではないのでしょうか。

「市民との協働のまちづくり」を進めていくためには、市民の皆さんの生活に深く関わっている鹿児島市の予算を知っていただくことが大切です。

地方財政を取り巻く環境がますます厳しさを増す中で、「予算」のことを少しでも身近に感じていただくため、分かりやすい表現を心がけた『かごしま市予算のすがた』を作成しました。

この冊子によって、市民の皆さんが鹿児島市の予算に興味を持っていただき、少しでも身近に感じていただければ幸いです。

★鹿児島市の予算や財政に関する情報は市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/> 【トップページ】⇒【市政情報】⇒【予算・決算・財政】⇒【財政状況】からアクセスしてください。



令和 4 年度 かごしま市予算のすがた
 編集・発行／鹿児島市財政課
 〒892-8677 鹿児島市山下町 11-1 電話 099-216-1155